

令和 7 年 5 月 19 日

総務大臣 村上誠一郎 殿

株式会社チャンネル・ユー
代表取締役 北沢秀公

事後評価報告書（中間評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和 4 年 3 月 4 日
(2) サービス開始日 : 令和 4 年 4 月 1 日

2. 目標達成状況（累計）

指 標	目標 (目標年度)	(実績値/目標値)		
		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
家庭用 Wi-Fi の設置数	670 個 (令和 4 年度)	731 /670	【参考】 753 /670	【参考】 773 /670
公共施設、指定避難所 Wi-Fi の設置数	45 個 (令和 4 年度)	30 /45	【参考】 34 /45	【参考】 46 /45

(参考)

提供可能回線数	利用回線数		
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
5,080回線	806回線	816回線	840回線

3. 目標達成に向けて実施した取組

令和 4 年度から継続して年 4 回の加入促進キャンペーン（初期費用無料）を実施し、一般家庭の加入を推進。無線環境については、設置工事時に Wi-Fi ルーターの設置サービスを行い、新規加入者の多数が Wi-Fi 環境となった。

公共施設と町指定避難所の Wi-Fi 設置については令和 4 年度から町と協議を行い、令和 6 年度に設置が完了した。

4. 評価

家庭用 Wi-Fi については、光インターネット切替工事時に目標を上回る設置ができた。その後も、新規にインターネットを始める方には、Wi-Fi ルーターの設置を推進して、家庭に Wi-Fi 環境が整っている。

公共施設、指定避難所の Wi-Fi については、町指定避難所への光回線の敷設は、令和 4 年度に完了していたが、Wi-Fi 機器の設置について町との協議に時間を要したが、利用料の負担に関する協議などの課題を整理し、令和 6 年度予算にて設置が完了し、運用開始となった。

利用回線については、令和 6 年度末時点において 840 回線（16.5%）であるが、これは、他社との競合により、利用率が低くなっているものとする。

5. 課題への対応策（中間評価のみ）

無線局の開設目標は達成できているが、一般家庭については、音声告知放送の代替システムとして、スマートスピーカーを勧めて、高齢者の独り暮らし先へのインターネット環境の設置を継続して推進していく。

また、指定避難所以外の自治会会所等に対しての無線環境整備について、防災、減災の観点から設置に向けた協議を続けていく。

利用率については、上記取り組みの他、地域 DX に絡めた町の政策で回線を利用してもらうように協議を進め、利用回線の向上につなげていく。